

かみふらの



今月のトピック

令和6年上富良野町二十歳の集い

はたち 20歳の節目を、笑顔で祝福

令和6年上富良野町二十歳の集い



狂言を演じる榎本さんと斉藤町長

「令和6年上富良野町二十歳の集い」が1月7日(日)にかみんで開催され、今年20歳の若者140人のうち、84人が式典に出席しました。

斉藤繁町長は「本日の式をひとつの節目として、一度しかない人生に悔いを残さぬよう、持てる力を発揮し活躍してほしい」と励ましのことをばを贈りました。

20歳を代表して山本空士(くうし)さん、谷口実夢(みゆ)さんが「誓いのことば」を読み上げ、上富良野駐屯地に勤務する自衛官・藤井夢加(ゆめか)さんが答辞を述べ、決意を新たにしました。

式典後は大藏流狂言の記念公演が行われ、狂言師の榎本元さんと斉藤繁町長が「寝音曲(ねおんぎょく)」を披露。会場は笑いがあふれ、若者たちの門出を笑顔で祝いました。



答辞を述べる藤井さん



誓いのことばを読み上げる山本さんと谷口さん



記念品を受け取る門馬温人(はると)さん

20歳の夢

とび職2年目。現場を持たせてもらえたら、認められたかなと思うので、自分の現場を持って1人前になりたい。

山本空士

20歳になった自覚をもって、何事にも全力で取り組みたい。

門馬温人

大人として恥ずかしくない行動をとりたい。陸曹をめざして、頑張ります。いずれは幹部になりたい。

藤井夢加

育ててくれた親への感謝を忘れず、返していきたい。看護師をめざして勉強中。将来、町立病院で働きます！

谷口実夢



子育ての関係部署が新こどもセンターへ移転します

☎ 子育てセンター ☎456501
保健福祉課子育て支援班 ☎456987

社教センターの子育てセンター(発達支援センター、子育て支援拠点)は3月13日(水)から、かみんの保健福祉課子育て支援班は3月18日(月)から、「こどもセンター」内に移転します。

◎新住所、各問合せ先

〒071-0553 上富良野町旭町2丁目1番26号 こどもセンター
❖子育て支援班(児童相談支援センター) ☎456501(3/18~)
❖発達支援センター、子育て支援拠点 ☎459999(3/13~)
FAX459977(センター共通)

※東児童館は、ファクス番号のみ変更となります

子どもセンター、保健福祉課の事業が休止となります

事業名	休止の期間
発達支援センター(ひよこ学級)	3月11日(月)から こどもセンター開始まで
子育て支援拠点(にこにこ)	
なかよしサロン	
児童館サロン	3月18日(月)からこどもセンター開始まで
おっぱい相談	3月休止。4月からこどもセンターで実施

4月から児童館サロンは
なかよしサロンと統合し
ます

なかよしサロンイメージパース

遊びにきてね!



今後のスケジュール

2月 ▶建設工事	3月 ▶移転作業	4月 ▶供用開始	3月中旬~7月 ▶東児童館解体工事・ 外構工事
-------------	-------------	-------------	-------------------------------



遊 ぼう! イベントスケジュール

◎子どもセンターの催し

2/16	10:00	にこにこ赤ちゃん(3カ月児)
3/1	10:00	1歳の誕生会(3月生まれ)
3/8	10:00	にこにこ赤ちゃん(3カ月児)

◎児童館の催し

2/17	13:30	西児童館・映画会
3/4	13:30	東児童館・フラワーアレンジメント

相 談のまどぐち

◎妊婦相談・母子手帳交付

毎週	11:00	保健師による相談。予約制 ☎ 保健福祉課 ☎456987
----	-------	---------------------------------

◎子ども・子育て包括相談、おっぱい相談

毎週	10:00	毎月第2木曜日の助産師による おっぱい相談は、3月14日(木)休 止します ☎ 保健福祉課 ☎456987
----	-------	--

◎教育相談

3/4	8:30	学校に関する悩みの相談 ☎ 教育振興課 ☎456699
-----	------	--------------------------------

◎思春期こころの健康相談

3/4	14:00	嘱託医による相談。予約制 ☎ 富良野保健所 ☎23161
-----	-------	---------------------------------

うちの元気印

いわさき ゆきと
岩崎 倅士 くん
(6歳4カ月)

元気いっぱい、野球が大好き! 上富良野ジャガーズのちびっこ野球で練習していて、お兄ちゃんとキャッチボールもできるようになりました。

やりたいことはどんどんチャレンジして自信もっていきこうね。家族みんなで応援しているよ! 4月からは1年生! がんばれっ★

就学前のお子さん募集中



安伸さん・早紀さんの子

おいでよ! 地域子育てサロン

◎なかよしサロン(子どもセンター)

月~金(祝日除く)

13:00~16:30

3/8(金)
まで

◎かみんブレイルーム

毎日(かみん閉館日を除く)8:30~21:00

◎泉米子育てサロン

(西児童館)

月~土(祝日除く)

10:00~12:00

3月の毎週金曜日は
スタッフがいます
10:00~11:30

◎東児童館サロン

月~金(祝日、上小の長期休業期間・臨時休校日除く)

10:00~12:00

3/15(金)
まで



◎上小



「おお～!!」と歓声が上がリ、
グローブを取り出す児童



届いた大谷グローブで、
早速キャッチボール!

◎東中小



大谷翔平選手のお面を付けて、
ちびっこ大谷が投球練習!



大谷グローブのおかげで遊び
の幅が増えたと喜んでいました

◎西小



グローブに同封されていた大谷翔平選手からの
メッセージも合わせてホールに配置されます

大谷翔平選手からの贈り物に笑顔!

大谷選手からのグローブ、町小学校へ

野球のアメリカ大リーグ・ロサンゼルスドジャースに所属する大谷翔平選手から全国の小学校へ贈られたジュニア用グローブ3点が、1月11日に町教育委員会に到着し、町内の小学校3校に渡されました。

上富良野小学校は、届いたグローブを18日に初解禁。体育館に集まった児童たちからは開封時に大きな歓声上がり、早速順番でキャッチボールを楽しみました。5年生の安齊悠真(はるま)さんは、「テレビで大谷選手のプレーを見ているので、グローブを貰って嬉しかった。春になったら外でキャッチボールをしてみたい」と笑顔で話しました。

東中小学校は、16日にグローブが披露されました。そのニュースを聞いた地域のお年寄りがグローブを見学に来るほど、地域ぐるみで盛り上がりました。休み時間にキャッチボールをしていた6年生の岩田璃仁(りひと)さん、上坂小春(こはる)さん、野原遙馬(はるま)さん、本田啓人(ひろと)さんに感想を聞くと「グローブが軽くて柔らかい」「小さいサイズもあり、全学年で遊べる」と大好評でした。

西小学校は、17日から各クラスごとにお披露目され、児童たちはそれぞれグローブの感触を確かめました。西ファイターズに所属する6年生の月東琉斗(りゅうと)さんは、「とても軽くて使いやすい。大谷選手に感謝します」と話し、野球未経験の5年生・物井悠(ゆたか)さんは「大谷グローブで今度キャッチボールをしてみたい」と答え、野球に興味を持つきっかけとなったようです。

各小学校では、児童が休み時間自由に使えるよう、ホールなどに配置される予定です。



寄贈されたグローブ(東中小)

12.19

乳幼児と楽しくふれあい!

中学生のための子育て講座

上富良野中3年生が家庭科の授業の一環として、「中学生のための子育て講座」に参加しました。

町の地域少子化対策推進事業で、乳幼児との遊びを通じて育児や乳幼児を理解する特別講座。中学3年生を対象に毎年実施され、今年は28世帯32人の親子が協力しました。

3年A組では、幼児と体を使った遊びやお絵描き、1歳未満児には抱っこや絵本を読み聞かせました。授業初めは、ぎこちなく抱っこするなどモジモジする生徒たちでしたが、打ち解けてくると膝の上で読み聞かせをするなど、楽しくふれあうことができました。参加した菊池煌介(おうすけ)さんは「最初緊張したけど、皆かわいくて楽しかった」と話しました。





1.11

元気いっぱい！冬を楽しむ雪遊び！

スノーキッズフェス



スノーキッズフェスが社教センターで開催され、小学生23人が参加しました。

赤と緑の2チームに分かれ、6種目の競技で点数を競いました。競技種目のスノーフラッグでは、降り積もったふかふかの雪の中、足をとられながらもフラッグ目掛けて全力ダッシュ！ 積まれた雪の高さを競う雪つみでは、雪をバケツで固めたり、雪の塊をバランスよく積むなど、それぞれ工夫しながら取り組んでいました。

参加児童は「ソリレーが難しかったけど、楽しかった。チームが勝って嬉しい！」と笑顔で話しました。

1.22

安全・安心なまちを願い

生活安全祈願祭



町生活安全推進協議会による生活安全祈願祭が上富良野神社で行われ、関係機関などから14人が参加しました。

稲毛保夫会長は「平成21年から続いていた交通死亡事故ゼロが昨年に途切れ、決意を新たに交通安全活動に取り組んでいる。防犯においては、町内で窃盗や器物破損などの事例が発生しており、犯罪の影は消えていない。今後も安全で安心して暮らせるまちづくりのため、皆さんにご協力いただき、活動を推進していきたい」とあいさつ。

参加者は交通事故や犯罪のない安全・安心なまちをめざし思いを一つにしました。

12.31

安寧な年を願って、「大」の灯り

第37回北の大文字

大晦日の恒例行事「第37回北の大文字」が日の出公園で開催され、町内外から約1,000人が来場しました。

午前0時前に、御神火が燃えさかるといまつに点火人が集合し、十勝岳の安全と町民の無病息災などを祈願しました。カウントダウン後に、点火人が日の出山に設置された「大」の字のたいまつに点火。打ち上げ花火が上がり、新たな年の幕開けを祝いました。

点火人で参加した佐藤心元(しんげん)さんは、「自分たちが大の字を山肌に描いたという達成感がありました。また来年も点火人として参加したいです」と話しました。



1.19

富良野地域の子どもへ

町農民連盟がお米を寄贈



町農民連盟が給食用の米300kgを寄贈しました。寄贈式が富良野市で行われ、町農民連盟杉本貢委員長から富良野広域連合教育委員会近内栄一教育長へ目録が手渡されました。

昨年度から町農民連盟の独自事業として実施。道産米の消費拡大と地域への貢献として、将来を担う地域の児童生徒へ富良野地域産「ななつぼし」が贈られました。寄贈された米のうち、80kgが町給食センターへ配分され、2月6日の給食で提供されました。

杉本貢委員長は「子どもたちにお米のことを知ってもらいたい。今後も事業を継続できればと思う」と話しました。



① 中富良野町とごみの共同処理に関する覚書を締結しました

問 町民生活課生活環境班 ☎456985

令和5年12月22日に、上富良野町と中富良野町との間で「一般廃棄物の処理に関する覚書」の締結式が上富良野町役場で行われました。

富良野生活圈については、これまで構成市町村が相互にごみの共同処理に取り組んできました。この度の協定により、4月から、上富良野町の不燃ごみを中富良野町で処分し、中富良野町の可燃ごみを上富良野町で処分することとなり、上富良野町と中富良野町のそれぞれが設置するごみ処理施設の延命化と効率的な運用が図られます。



ごみの出し方についてのお願い

ごみは収集日の**朝8時30分まで**、各町内会で設置されたゴミステーションに出してください。

収集日の前に出すと、カラスなど野生動物によりごみが散乱する原因となります。

令和6年度ごみカレンダーは、 2月22日(木)から配布します!

「こうほうかみふらの2月お知らせ版」の発行に合わせて、各町内会長にお届けします。そのほか、役場1階生活環境班の窓口で配布します。

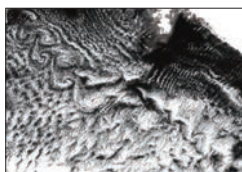
連載 家庭教育シリーズ第348回

カルマン渦

北海道上富良野高等学校長 木下 温

強風の夜は、いつもドキドキします。学校の樹木が倒壊して隣家に害を及ぼしていないかが不安にさせるからです。強い風が吹くと、電線や木から「ヒューヒュー」音がなります。お風呂の中で指を湯面に立てて、ゆっくりと動かすと指の後ろに並んだ渦ができます。この渦の並びをカルマン渦といいます。電線や木の鳴る音もカルマン渦の仕業です。

気象衛星画像を毎日欠かさず眺めていると、時として特定の場所にカルマン渦が現れます。特定の場所は利尻島、九州周辺の屋



衛星画像のカルマン渦

久島、韓国の済州島の風下側が代表的です。

カルマン渦はどのように現れるのでしょうか。お家でカルマン渦を作る実験をして考えてみましょう。1Lの牛乳パックを縦半分に切り、切った牛乳パックをつないだ容器に水を張ります。お箸を用意して1本の箸先に墨汁をつけてから水面に触れて墨汁を薄く広げます。もう1本の箸を水面に垂直に立て、ゆっくりと一定の速度で動かします。箸を動かす速さを少しずつ変えてカルマン渦と同じ模様を作ってみましょう。そして、墨汁や箸の役割は自然界の何であるのかを考えてみましょう。



墨汁のカルマン渦

う。できた模様を記録することもできます。縦に四等分した半紙を水面につけてから引き上げ、水洗いします。余分な墨が洗い流されて、模様だけがきれいに残ります。

お知らせ

◆ 人のうごき ◆
()は前月比
令和6年1月31現在
人口 9,982人 (－22)
男 5,088人 (－8)
女 4,894人 (－14)
世帯 5,299世帯 (－11)

◆ ご寄付 ◆

町へ
◎谷口妙子さん 100万円
◎公民館友の会 1万円
◎上富良野ライオンズクラブ ボールペン500本

町立病院へ
◎盛永道夫さん 3万円
◎田所泰子さん 3万円
◎福井京子さん 5万円
◎大垣康雄さん 3万円

ラベンダーハイツへ
◎上田修一さん 10万円
◎日赤奉仕団上富良野分
区 清拭布420枚

社会福祉協議会へ
◎穂吉潤治さん 5万円
◎上田修一さん 10万円
◎福井京子さん 5万円
◎北海道コカ・コーラボトリ
ング(株) 飲料1,440本
◎印藤電器 5万円
◎中村美幸さん 紙おむつ

募集

上富良野町職員(看護師)

4月1日採用のラベンダーハイ
ツで勤務する看護師を募集しま
す。

受験資格 看護師の資格に基づ
く業務経験が3年以上ある令和6
年4月1日現在の年齢が概ね45
歳以下の方

受験手続

・顔写真を貼付した履歴書(JS規
格)

・看護師免許証の写し
・小論文(800文字以内)
テーマ「看護師としてのやり
がい」

試験会場 上富良野町役場

※試験日は、相談のうえ決定
※詳しくは町ホームページを
見る
になるかお問い合わせください

申込先 総務課総務班

☎4560400

教育

学用品費などの援助制度

学用品費や給食費、修学旅行
費、スキー用具などに対して援助
しています。

対象 小・中学生のいる家庭で生
活保護を受けている方、それに
準ずると認められる方

申込み 通学している学校

問 教育振興課学校教育班

☎4566699

健康

腎臓機能障がい者通院交通 費助成

人工透析療法のため町外の医療
機関に通院する経費の一部を助成
します。

対象 次の全てにあてはまる方

・町内に住所を有し、腎臓機能障
害により身体障害者手帳が交付
されている

・人工透析のため町外の医療機関
に通院している

・生活保護世帯ではない

※通院回数、所得制限あり

助成額 自家用車1kmあたり24
円、汽車、バスの運賃のいずれ
か

※住民税非課税世帯は全通院回数
分、課税世帯は1カ月で5千円
を超える額

必要書類

身体障害者手帳、印鑑、通帳

申込先 保健福祉課福祉対策班

☎4569687

石綿による疾病の補償・救済

中皮腫や肺がんなどを発症し、
それが労働者として石綿ばく露作
業に従事していたことが原因であ
ると認められた場合には、労働者
災害補償保険法に基づき各種保険
給付や石綿による健康被害の救済
に関する法律に基づく特別遺族給

付金が支給されます。

石綿による疾病は、石綿を吸っ
てから非常に長い年月を経て発症
することが大きな特徴です。中皮
腫などでおじけになりなられた方
が過去に石綿業務に従事されてい
た場合は、労災保険給付などの支
給対象となる可能性がありますの
で、最寄りの労働基準監督署、都
道府県労働局にご相談ください。

問 北海道労働局労働基準部労災
補償課

☎011-709-2311

手続き

自動車税種別割の住所変更

自動車税種別割は、4月1日現
在の登録に基づいて課税されま
す。

次に該当する場合は、令和6年
度自動車税種別割納税通知書を確
実に届けるため、3月中に最寄り

の運輸支局がホームページから登
録の手続きをしてください。

変更登録 住所が変わった

移転登録 自動車を売買した

抹消登録 自動車を使用しな
くなった

※変更登録が間に合わないとき
は、ホームページ
から手続きしてく
ださい

問 札幌道税事務所自動車税部

☎011-746-1190



広報紙 有料広告募集中!

広報紙で店舗やイベントなどの
宣伝をしませんか?

サイズ・掲載料(1回につき)

①縦4.5×横8.5cm 5,000円

②縦4.5×横17.5cm 10,000円

問 町民生活課自治推進班

☎456985



積雪期の融雪型火山泥流の発生を想定した十勝岳噴火総合防災訓練を実施します。

今年は、草分、栄町、中町、泉町、西富、本町、住吉、島津の各住民会が訓練に参加し、対象地区の指定避難所などを開設します。

対象地区では15日(木)10時35分ころ戸別受信機から、住民へ避難を呼びかけます。屋外サイレンと緊急速報メール配信は行いません。

2.14(水)
~15(木)

十勝岳噴火総合防災訓練

図 総務課景地調整・危機管理室 ☎45008000

関係機関による防災訓練

住民の避難訓練と併せて、町のほか、北海道、消防、警察、自衛隊などの防災関係機関が参加する次の訓練を実施します。

◆訓練項目

- ・情報伝達訓練
- ・初動体制構築訓練
- ・各種対策本部運営訓練
- ・十勝岳監視訓練
- ・道路通行規制・閉鎖訓練
- ・救助・救出訓練 など

家庭でも日ごろの備えを

活火山十勝岳はこれまで噴火を繰り返しながら、現在も活動を続けています。

大切な命を失わないために、歴史に学び、日ごろから備えることが重要です。家庭でできる防災対策の再確認をお願いします。

- ・戸別受信機の電池を確認
- ・懐中電灯、携帯ラジオ、常備薬、非常食、飲料水など防災グッズの備蓄(冬期間はカイロ、ポータブルストーブなど必要)
- ・避難場所や避難経路を確認

記念品を寄贈



上富良野ライオンズクラブから献血協力者への記念品として、ボールペン500本が寄贈されました。1月12日に役場で贈呈式が行われ、佐々木誠会長から斉藤町長へ手渡されました。

三浦綾子作文賞の上富良野町賞に 千葉日向子さん(宮城県高1)



「第25回三浦綾子作文賞」の自由作文部門で、宮城県・宮城学院高等学校1年の千葉日向子(ひなこ)さんの作品「親愛なるアンネへ」が上富良野町賞を受賞しました。

表彰式が1月6日に三浦綾子記念文学館で開催され、斉藤繁町長から千葉さんへ表彰状と副賞、記念品が手渡されました。

◎千葉さんのコメント(抜粋)

「幼いころ両親に連れられ、上富良野など三浦綾子さんゆかりの地を巡りました。再びこのような形で縁があったことに驚き、また嬉しく思います」

優秀作品をまとめた作文集は、図書館「ふれんど」に配置される予定です。

☎ 三浦綾子記念文学館 ☎0166-69-2626

企画商工観光課企画商工観光班 ☎456983

令和6年能登半島地震 災害義援金について

日本赤十字社では、令和6年能登半島地震災害による義援金を受け付けております。

◎ゆうちょ銀行・郵便局

口座番号	口座名義
00150-7-325411	日赤令和6年能登半島地震災害義援金

※窓口の振込みは手数料免除。ATM、ゆうちょダイレクトは所定の振込手数料がかかります

このほか、都市銀行などで受け付けています。詳しくは日本赤十字社ホームページでご確認ください。



☎ 日本赤十字社 事業局 パートナースHIP推進部
03-4363-2056(専用ダイヤル)



美瑛・上富良野エリア

十勝岳ジオパーク通信

お問合せ 十勝岳ジオパーク推進協議会

上川郡美瑛町本町四丁目公番一 美瑛町役場二階
電話 〇二六六・七六・四〇四四 ファクシミリ 〇二六六・七六・四〇五五

大山の彩り
おりの丘



▽日本ジオパークの紹介

日本には、46のジオパークがあり、各地域でそれぞれ異なった特色を持っています。これからジオパーク通信の不定期連載として、日本ジオパークを地域ごとに紹介していきます。

第1回目は、十勝岳ジオパークのお隣「三笠ジオパーク」です。世界的にも有名なアンモナイトの産地です。見どころは、「三笠ジオパーク」の拠点施設である「三笠市博物館」で、アンモナイトを代表とする化石博物館と炭鉱のまちの資料館が1つとなっています。多くの化石が展示されている光景は圧巻で、化石好きは時間を忘れてしまうことでしょう。休日は、多くの子連れの家族で賑わいます。



三笠ジオパークでは、盛んにさまざまなジオツアーが開催されています。今回はその中でも、夏場は月1で開催されている野外博物館のジオツアーを紹介します。

ツアーの始めは、炭鉱遺産を実際に巡りながら、石炭が取れる約5千万年前の地層に関して、ジオガイドが解説していきます。さらに進むと時代は遡り、アンモナイトが活動していた1億年前の地層の世界に移ります。本来あるはずの5千万年分の地層は、1億年前から5千万年前の間に一度大地が陸化したことによって、浸食で削られてしまい消失したためと考えられているとのこと。5千万年の差があるそれぞれの地層が隣り合う光景は、何とも言い難い不思議な光景です。



1億年前の地層では、実際に化石が埋まっている様子を観察できます。

野外博物館は、三笠ジオパークの見どころが凝縮されており、当地域の特色を学ぶには分かりやすい場所になっています。化石や炭鉱の歴史を知りたい方は、ぜひ三笠ジオパークへ訪れてみてください。

年金の
はなし

ねんきんネットを活用しよう

パソコンやスマートフォンで「ねんきんネット」を利用すれば、24時間いつでも自分の年金記録を確認できるほか、将来受け取ることができる年金の見込額を試算することができます。

【利用方法】

以下のどちらかの登録が必要です。

◆ユーザIDの取得
①インターネットで「ねんきんネット」を検索

②アクセスキー（ねんきん定期便に記載された17桁の番号。有効期限は到着後3カ月）を入力

③基礎年金番号（年金手帳などに記載された10桁の番号）を入力

④氏名、生年月日、性別、メールアドレス、電話番号、設定パスワードなど必要事項を入力

※アクセスキーをお持ちでない方や有効期限を過ぎてしまった方は、インターネットでの手続き後、5日程度でユーザIDが郵送で届きます

◆マイナポータルでの連携

①マイナンバーカードを利用して、マイナポータルにログイン

②マイナポータルのページで「年金記録・見込額を見る（ねんきんネット）」をクリック

③ねんきんネットの利用規約などに同意すると、連携手続きが開始

④連携完了後、メールアドレスを登録

登録はこちらから

☎ねんきん定期便・ねんきんネット専用ダイヤル



☎0570-0508-5555

☎050から始まる電話からは

☎03-6700-1144

【国民年金保険料について】

◎令和6年4月分から、1カ月1万6千980円に変わります

◎令和6年度6カ月前納（4～9月分）・1年前納・2年前納の申込期限は2月29日（木）です

☎旭川年金事務所

☎0166-25-5006

☎町民生活課総合窓口班

☎060085

◆出張年金相談所

相談は事前予約制です。

日時 3月7日（木）

10時～15時30分

場所 富良野市役所

申込先 岡

旭川年金事務所お客様相談室

☎0166-25-5006

火災件数について

令和5年の火災件数は8件でした。全国で発生した火災のうち、住宅火災では「こんろ」と「たばこ」が起火原因として多く見られます。財産だけでなく、自分や家族、ご近所の方の命を火災から守るために、日ごろから防火の意識を持ち火の用心を心がけましょう。令和6年は火災のない年となるよう火災予防にご協力をお願いします。

令和5年 火災概要

建物火災	5件
林野火災	1件
その他火災	2件

過去5年間の火災件数



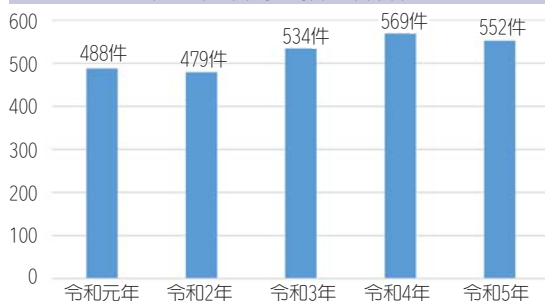
救急件数について

令和5年の救急件数は552件でした。日頃から健康に気を使っている方でも急に体調が悪くなることもあります。早期に病院に受診することにより救われる命があります。救急車が必要だと感じたときは迷わず119番通報をして下さい。

令和5年 救急概要

急病	295件
転院搬送	118件
一般負傷	93件
交通事故	32件
労働災害	5件
その他	9件

過去5年間の救急件数



地域おこし協力隊の

かみふの日々通信

町の地域おこし協力隊が日々の活動を報告します！



企画商工観光課 観光推進員 なごや あつこ
名児耶 敦子

カミフライフ、北海道ライフ

を楽しんでいます！

昨年の5月に上富良野町に移住してきて、早9カ月が経ちました。

地域おこし協力隊として、SNS運用や移住イベントへの参加、地域イベントのお手伝いなど、役場の仲間に支えられながら、日々やりがいを感じて活動しております。

プライベートでも、上富良野での生活にだいぶ慣れ、移住前に夢見ていた北海道ライフを思いっきり楽しんでおり、移住後はドライブが趣味に加わりました。今週末はどこに行こうかと考えるだけでいつもワクワクしてしまいます。特に道内に127カ所ある道の駅を巡るスタンプラリーにハマっており、その土地ならではのグルメを食べるのも楽しみのひとつです。今季は雪道が怖くてなかなか遠出ができておりませんが、雪が解けたらまた道内ドライブ旅に出向きたいと思います。

上富良野町民2年目となる2024年。仕事もプライベートもさらに充実した1年となるよう、カミフライフはもちろん、北海道ライフを目いっぱい楽しみたいと思います！



特産農作物支援員 さいとう かずき
齋藤 和輝

大自然に囲まれて

初めて北海道の冬を経験し、少しずつ慣れてきていると思います。現在、仕事はハウスの組み立てと芋の出荷、除雪となっております。農家さんのお話を聞きに行くこともあり、学ぶことがたくさんあります。

お正月に福岡の実家に帰省したのですが、上富良野から1日かかるという海外に行くような移動距離を経験しました。寒暖差も激しく自律神経出張中状態でした。

十勝岳を見ながら仕事やバーベキューをする贅沢をしましたが、あまりの広大さに孤独を感じることもあります。この素晴らしい環境で生活ができていることが、とても幸せに感じます。

9月に移住してきて体重も8キロくらい増えてしまったので、これからに向け怪我をしないように減量の方も頑張っていきたいと思います！



／かみふらの／



芝田 星一郎さん

平井 葉月さん

あびこ

安彦 嘉浩さん

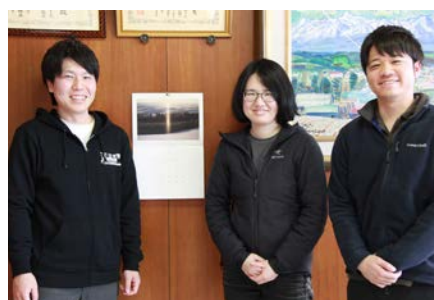
(写真右から)

写真で上富良野の魅力を
たくさんの人に広めたい。

「上富良野の魅力をたくさんの人に伝える」をコンセプトに町内在住の写真家、芝田さん、平井さん、安彦さんは、合同で写真展を開催。展示作品は全て町内で撮影され、町民や写真仲間、外国から訪れた観光客など町内外からたくさんの方が来場しました。

芝田さんは上富良野町出身。経営するペンションに來た方に町のおすめの場所を紹介できるようカメラを持っていたのがきっかけで、それが楽しくて今も続けていると話します。平井さんと安彦さんは道外出身。北海道の景色に感動し、移住前から町や近郊で撮影をしていましたが、仕事の前後で撮影できたらと移住を決めたそう。

芝田「山があったり、動物がたくさんいたり、町には四季折々の撮りやすい被写体が多く、他の場所に遠征しなくても良いものがたくさん撮影できます。カメラを始めたことで町の魅力に気づくことができた」



平井「とても印象的な山と、広がる丘という綺麗な景色に惹かれました。元々住んでいた地域には山があまりなく、こんなに近くに素敵な山があるのがいいですね」

安彦「素敵な景色の中に家や電線があったりと人々の暮らしを感じることで、グイヤモンドラストなどの自然現象も人が住んでいるところの近くで見れるなど、暮らしの中に美しい景観や自然現象があることが地域の魅力の一つだと思います」

今後写真展のほか、SNSでの発信、カレンダー制作などを継続していきたいと話します。

安彦「僕たちの活動で、たくさんの人に上富良野を認知してもらえ、きっかけになったと思います。活動を続けることで、もっとたくさんの人に知ってもらえる機会にもなるし、町内に住んでいる人にも町の良さに気づくきっかけになればいいですね」



安彦さんの作品
「厳冬の早朝、里仁の木々がまるで白い花を咲かせているかのよう」



平井さんの作品
「下界では新芽が芽吹く4月に、残雪の富良野岳を三段山から望む」



芝田さんの作品
「-20℃に冷え込む千望峠、光が躍るかにキラキラと輝く」

青少年スポーツ大会参加報奨金

かみふっこ全道へ！

全道大会へ出場する生徒へ教育委員会から報奨金を贈りました。



❖上富良野中学校吹奏楽部
嶋崎夢衣さん、高橋理衣奈さん(写真左から)
全日本中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト北海道予選



❖上富良野中学校ソフトテニス部
小杉耕太郎さん、伊藤煌生さん(写真左から)
第50回北海道中学校インドアソフトテニス選手権大会



❖上富良野中学校女子バスケットボール部
第38回北海道中学校バスケットボール新人大大会北大会



ホームページ



X (旧Twitter)



facebook



youtube